

令和3年度 千葉支部の収支について

令和3年度 千葉支部の収支について

令和3年度 千葉支部の収支状況（暫定版）

（単位：百万円）

		令和2年度決算①	令和3年度決算② （暫定版）	増減（②-①）
収入	保険料収入	235,670	249,445	13,775
	その他の収入	561	603	42
	計	236,232	250,049	13,817
支出	医療給付費（国庫補助を除く）（調整後）	115,934	133,807	17,873
	（医療給付費）	115,103	132,993	17,890
	（年齢調整額）	▲2,560	▲2,657	▲97
	（所得調整額）	3,391	3,471	80
	現金給付費等（国庫補助を除く）	11,482	12,558	1,076
	前期高齢者納付金等（国庫補助を除く）	88,137	90,724	2,587
	業務経費（国庫補助を除く）	3,377	3,701	324
	一般管理費（国庫補助を除く）	937	1,367	430
	その他支出	998	964	▲34
	前々年度の収支差の清算	▲806	▲27	779
	前々年度のインセンティブ	93	170	77
	計	220,150	243,265	23,115
収支差	計	16,081	6,784	▲9,297
	全国平均分	15,792	7,734	▲8,058
	地域差分	289	▲950	▲1,239

※端数整理のため、計数が整しない場合がある。

地域差分の▲9.5億円については令和5年度の保険料率算定の際に精算することとなり、令和3年度の総報酬額の実績に基づき、保険料率換算すると+0.04%となる。

賃金の動向

		（万円）	
		R2年度	R3年度
平均標準報酬月額 ＜被保険者1人当たり＞	千葉	30.6 （▲0.0%）	30.7 （+0.5%）
	全国	29.1 （▲0.0%）	29.2 （+0.6%）

医療費の動向

		（万円）	
		R2年度	R3年度
1人当たり保険給付費 ＜加入者1人当たり＞	千葉	14.9 （▲2.9%）	16.3 （+9.2%）
	全国	15.3 （▲2.9%）	16.6 （+8.2%）

加入者数等の動向

		（万人）	
		R2年度	R3年度
加入者数	千葉	100.1 （+0.1%）	101.7 （+1.6%）
	全国	4,030.5 （+0.1%）	4,035.1 （+0.1%）
被保険者数	千葉	61.9 （+0.9%）	63.5 （+2.5%）
	全国	2,487.7 （+0.9%）	2,511.4 （+1.0%）
扶養率	千葉	0.620	0.603
	全国	0.620	0.607

【収支差の考え方】

○全国平均分

適用した保険料率の全国平均が実績の均衡保険料率に比べて高く、剰余となったことを表すもの。便宜的に各支部に振り分けているもので、実際に各支部に割り当てられたものではない。

○地域差分

加入者一人当たり医療給付費の全国平均との差の実績が保険料率算定時の見込みから乖離した影響を表すもので、当該年度の医療費が保険料率算定時より低ければプラス、高ければマイナスとなる（プラスの場合は収入に加算し、マイナスの場合はマイナスを取ったものを支出に加算する）。

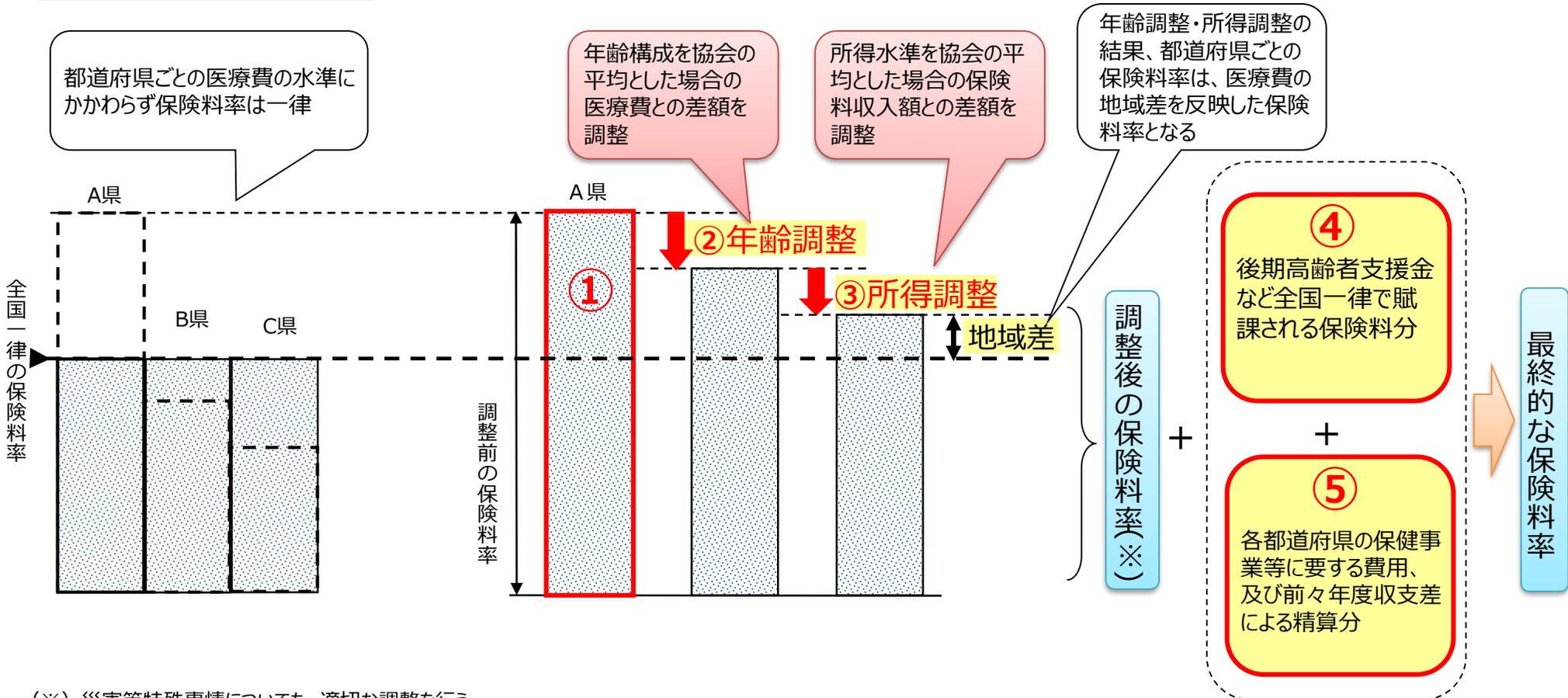
「参考」都道府県単位保険料率の算定について

○協会けんぽの都道府県単位保険料率の設定のイメージ

都道府県単位保険料率では、年齢構成の高い県ほど医療費が高く、保険料率が高くなる。また、所得水準の低い県ほど、同じ医療費でも保険料率が高くなる。このため、都道府県間で次のような年齢調整・所得調整を行う。

全国一本の保険料率
(平成20年9月まで)

都道府県単位保険料率 (平成20年10月から) : 年齢構成が高く、所得水準の低いA県の例



(※) 災害等特殊事情についても、適切な調整を行う。